



浦川歌舞伎

安政時代、江戸の歌舞伎役者、尾上栄三郎が地方巡業の途中、病に倒れこの地（浦川）で生涯を終えた。村人は手厚く葬り、現在まで欠かさず供養を続けている。それが発端となり、村人の素人歌舞伎が定着していったが、趣味の多様化の影響もあり昭和30年頃からは、上演されなくなってしまったが平成元年、尾上栄三郎丈百三十年回忌の年から復活し、毎年9月の第4土曜日、浦川キャンプ場で大勢の観客を集めて上演されている。

北遠の首長インタビュー③

小原佐久間町長にきく

今回の北遠地方の首長さんインタビューは、佐久間町の小原町長さんをお訪ねしました。昭和十一年二月生れの町長さんは、昭和六十二年四月に就任され、現在四期目の半ばに差しかかり「生き生きとした暮らしに、山の心がふれあう長寿の郷づくり」に情熱を傾けておられました。

広報委員 二十世紀での記憶に残る出来事としてどんなことが一番印象に残っていますか。町長 やはり二十世紀という第二次世界大戦が私の中で一番の記憶となりますね。とくに、私は小学校一年生の十二月に第二次世界大戦が始まって小学校四年生の夏に終戦になりました。この幼少の記憶は決して忘れ得ない記憶です。

何が二十世紀かといえば、第二次世界大戦というものは否定して否定できないものではないですか。我々人類にと

って、やはりここからの教訓が二度と世界大戦を起こしてはいけないという反省が、この出来事からできたのではな

いでしょうか。そして「戦争抑止力」というものを幼少な

がら戦争を経験したことであらわれるのではないのでしょうか。

私は小・中学校とも佐久間町で育ちましたので、学校へ行

く途中の空襲警報は今でも覚えていいます。二度とあのよう

な体験はしたくないですね。二十世紀のめざましい発展

というなれば、今までの歴史の中でも一番に科学や産業の

進歩があった時代ともいえます。特にこの第二次世界大戦と終

戦後の科学・産業の発展は二

十世紀の代表的なものでありこれを抜いて語れないのでは

南アジアの賠償問題の時代であり、この問題で日本政府がお金だけではなく物で納めました。私が思いますに、この事（お金だけではなく物で納めたという事）で日本の産業は大いに発展したと思います。やはり私は経験した者として言えますね。

広報委員 「これからの「地域」あるいは町のビジョン作りをPRを含めてお願いいたします。

町長 私が考える町づく

りの理念は「生き生きとした暮らしに山の心がふれあう長寿の郷づくり」ですね。まず、

「生き生きとした暮らしに」というものは、今の時代様々

な人が色々な価値観を持っておりまして、そして、誰もが自

分の生き様を実現できるようなしたい。生き様というのは

自分の価値観であり自分の尊厳を実現したいとの事です。

このような考え方が日本人は少なくなってきたように思

えます。昭和四十七年「あなた

は心と物を食べたか買ったか

する事のどちらが生きがい？」



取材風景

セントの人が物と答えましたが、昭和五十年代に入ってくると心が主になってきたんですよ。だから、その時代にあった価値観を実現する事は行政にと



佐久間からウィーン音楽の発信を。

「長寿の郷」となりまして。

長生きして良かったという事がヘルストピアです。ヘルストピアのヘルスは体の健康、そして、ハートは心、ユートピア、この3つの重なりなんです。体も心も健康な理想郷を作ろうというのが私が目指している佐久間の町づくりの理念です。

年交流を行っています。これもウィーンの音楽を発信したいという思いでやっています。実際に、この佐久間で音楽を始めた今では浜松に負けないぐらいの勢いになってきたと思います。国際交流というものは教育に関しても最高の事だと思っています。他国の文化を肌で感じ他国の文化の良い所を生かして自分達の文化を築くこと、これを頭のすみに置いておくことが何よりも大切です。建設物でも、これは二十一世紀に作ったんだなあと思われるものを作らなければいけないという事です。

町のはたらきを知ってもらいたいのです。広報委員、健康管理にはどのよう留意されておりますか。町長 自己管理の一番はやっぱり仕事を自分でつくる事ですね。与えられたものだけをやるという事だけでは駄目です。朝起きたら今日一日、何をやるのか予定をたて、精力的に動く。目標を持たない毎日では健康的に過ごすなんて無理です。健康管理というものは仕事を充実させる事じゃないでしょうか。それ以外にも体力づくりとしてダンベル体操や階段を歩いたりして筋肉を鍛えさせないといふことも目課として行っています。

興味としてゴルフなどもやっていました。今、忙しくて暇がないです。広報委員、町長さんの座右の銘を教えてください。町長 「仁」。

「仁」は人間の基本とある。人間的な基本でも言葉が発したならば、責任を持つという事です。「仁」は「信」というものは自分自身の規範の中にあるもので、ひけらかして他人に求めるものではない事です。これは井上靖先生から承け賜った言葉です。広報委員、建設業界に携わる者へのメッセージをお願いします。

町長 今、日本国民全体が自信を失っていると思われ。変に萎縮する必要はない。これを打破していかねばいけない。そして自信をもってもらいたいのです。

現在、業界の会社の数は喫茶店よりも多いです。今のままの組織力でいくのは将来厳しいと思われ。今後は工事の発注が大きくなると思われますので、そのためにも合理化を行い共同企業体をつくり助け合うことが大事だといえます。そして大きな意味合いで建設業界を盛り上げてもらいたい。広報委員、長時間いろいろと貴重なお話をありがとうございました。

現を応援してあげられるような町にしたいですね。

「山の心がふれあう」というのは昔からいわれている互助の心です。皆で助け合い、あいさつなども気持ちよくできる、これが福祉にもつながります。ふれあいがなければ助け合うという福祉は出来なと思います。誰もがこの、お互いを思いやる気持ちをもつてくれれば、本当に最高でしょう。それが長生きして良

行政というものはハードがあつてソフトがあるからこそのハードが必要であるという相互関係は切っても切れないものなのです。そして行政の究極は福祉の実現です。何のた

めにと、道路であろうと建物であろうとその町の福祉の実現のために作るのだから、観点が違ってくると思う。佐久間町

には数多くの伝説があり、それを人々に知ってもらいたいという考えで文化伝承館をつくった訳です。是非、佐久間



民族伝承館

町長 「仁」は人間の基本とある。人間的な基本

とある。人間的な基本

とある。人間的な基本



「古寺をゆく」

長期にわたりすぎる経済不況の嵐に加え、耳を塞ぐような殺人、虐待等の凄惨な事件……かつて人々の心に深く刻み込まれた夢や、希望、そして喜びさえも希薄なものになりつ、ある昨今の社会情勢を思う時、日本人の「心」が失われ病んでいるように感じられてならない。

このような中、仕事や職業生活に関する強い不安感、悩み、ストレスからくる心の健康が脅かされている。

働く者とその家族の幸せを確保するとともに、社会の健全な発展という観点からも職場における心の健康保持を図るための「メンタルヘルスケア」が重要な課題となつていく。

最近、書店を覗いてみるとビジネス系の刊行物が数多く見受けられる。

その中の一冊に「古寺をゆく」がある。

日本各地の存在する名刹と呼ばれる古寺を旅情あふれる写真集を通して視野をひろげ、心の安らぎを得るひとときに浸ることができる週刊本である。

時代を越えて語りかける如来像、菩薩像の国宝や、仏教美術の粋に接したり、花や紅葉に囲まれた荘厳な伽藍を探索出来るのである。

今なお老若男女に人気のある「四国八十八箇所めぐり」や「西国三十三箇所めぐり」を居ながらにして体験できるのである。

昔からお寺参りは、「さんこう」と言われ「信仰」「健康」「観光」を兼ねての巡礼の旅で、長い旅を通じて善男善女は何を求めて仏の心の奥に触れようとしたのか……心洗われる古刹に手を合わせ、御仏に自らの心の安らぎを得るためではなかったのか……

日本人の心を呼び起こし、心の目を養うことが出来、ひとときの安らぎさえ感じるこの「古寺をゆく」を店頭で是非一読され、今、必要とされる「メンタルヘルスケア」を適切かつ有意義に実施するための心の糧とされたいと思う昨今である。

(S・M)

建設ギャラリー

工事名 平成12年度 広域基幹林道
地八吉沢線工事

工期 平成12年7月3日～平成13年2月28日
発注者 北遠農林事務所
施工者 (株)道林建設

〈工事概要〉 延長 227m
土工 5500m³
コンクリート擁壁工 2基
ブロック積工 44m²



コメント
本工事箇所は、中央構造線付近を通るためか、土質の変化が多く、火薬を必要とする岩や、転石混じりの堆積土、赤土など土工事で苦労しました。

最近のキーワード 公共工事の入札及び契約の適正化法

すでに平成十三年四月一日付けで施行されたのが、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律。

この法律の目的は、すべての公共工事の入札・契約の適正化を促進して、国民の信頼の確保と建設業の健全な発展を図るために制定された。

条文は二十条からなっており、第一条から三条までが総則、四条から九条が情報の公開、十条と十一條が不正行為等に対する措置、十二條から十四條が施工体制の適正化、十五條から十八條が適正化指針、十九條と二十條が国による情報の収集、整理及び提供

等が規定されている。

主な内容は①入札・契約の過程について内容の透明性の確保②入札・契約参加者の公正な競争の促進③不正行為の排除の徹底を図る④適正な施工の確保⑤その他入札・契約の適正化の促進で、談合防止や不良不適格業者の排除、公共工事の丸投げ禁止など発注者に対しても受注者に対しても厳しい内容となっている。

事務局だより

◎四月からの動き

四月

五日 自主パトロール
五日 正副会長による土木事務所、農林事務所への挨拶

五月

十五日 広報誌六八号発行
二十六日 青年部会 土木、村越技監と懇談

五月

九日 監査会開催
九日 役員会開催
十日 自主パトロール



一 決算総会

十五日 広報部会開催

十六日 技士会代議員会

二十三日 決算総会開催

二十四日 県協会総会出席

二十八・三十一日

地山土止講習実施

青年部会正副委員長会談

六月

一日 工事現場自主パトロール

五日 広報取材 佐久間町長

七日・九日 会員研修旅行

十三日 技士会代議員会

十三・十四日 足場講習実施

十九日・二十日 型枠講習実施

二十二日 農林事務所との役員懇談会

二十七日 土木事務所との役員懇談会

二十九日 青年部会総会開催

七月

二日 入職促進懇談会

三日 秋葉山での安全祈願祭

五日 合同パトロール

六日 刈払機取扱い講習

七月

十日 経営審査(浜松)

十二日 安全指導員現場見学会(静岡・浜松)

七月

十五日 広報六九号発行

十六日 優良主任技術者表彰及び土木技術講習会(土木)

二十三日 優良主任技術者表彰及び農林技術講習会(農林)

八月

二日 工事現場合同安全パトロール

未定 道路作業奉仕活動

二十一日 経営審査(浜松)

二十二日 建設業の適正取引に関する講習会(可美運動公園)

九月

五日 技士会技術無料相談会(午前)

六日 工事現場自主パトロール

十九日 技士会技術発表会

二十五日 経営審査(浜松)

◎十二年度関係表彰受賞者

全国建設業協会

寺田富一(寺田組)

渡辺組

全国中小企業団体連合会

西村正則(西村組)

建設産業団体連合会

森下義重(森古組)

静岡県建設業協会

秋山 勉(秋山土建)

西田文雄(西田組)

道林忠雄(道林建設)

◎パソコン講習の日程

(休まず出席し身に付けよう実力)

表計算コース

七月二日 九日 十六日
七月四日 十一日 十八日
七月六日 十三日 十九日
七月二十一日 二十八日 八月四日



パソコン講習

◎ITコース

八月二十五日 九月二日 九日
九月一日 七日 二十一日
九月二十三日 三十日 十月七日
九月二十九日 十月六日 十三日
十月十四日 二十日 二十七日
十一月十日 十七日 二十四日



パソコン講習

建災防天電部分会だより

建設現場安全標語

寄せられた総数二十三点

静岡県支部に応募八人

安全は家庭と職場の命綱

溝口 光保

安全は一人一人のゆとりから

村松 敏彦

あとまわし 少しの危険が

大きな災害に 片桐美代子

災害は気持ちのゆるみとあり

せりから 周囲の気づき

忘れずに! 泉沢 雅子

見落とすな! 作業に潜む

その危険 漬して築く無災

害 北野 忠男

幸せは 朝の笑顔と 元氣

な帰宅 片桐美代子

ひとりひとりの 安全意識

それが現場の無災害

山川 清

安全作業 はっきり指示し

て しっかり確認

道林 忠雄



きてきて、みなさん我が家のもとでもない子供達を紹介します。先ず長男仲太郎は、幼稚園に入

My Family

(株)加茂組
加茂恒夫



生です。次ぎに長女の由莉子で、三才で小さな自転車補助輪無しで

る前からエンボスを探り、小学四年生ぐらいから現場で測量の手元を年に数回手伝っています。最近では、光波のターゲッ卜を指示通りに動かして、

乗り、幼稚園時にはミニ
オートバイQ R 50を乗り
こなしていました。又、
小学一年生から兄の影響
でサッカーを始め、小学
六年生時に静岡県女子サ

合いながらも気はやさしくて力持ちの小学二年生です。よく喧嘩の絶えない子供達ですが、このまゝのびのび育って欲しいと願う今日この頃です。

速と同じでアレビゲームが大好きですが、体を動かすことも好きでみんななでキョウチポールをしたりサッカーボールを蹴ったりして、上二人と遊び


したが、スカートは制服
しがなく部屋は散らかし
放題で、よく男の子に開
遠えられるおてんばな中
学一年生です。

そして最後にジャイブ

サッカー12選抜チームの
一員として熊本県営競技

私は、春野町役場の総務企画課で働いています。職場の人たちに助けられながら、毎日楽しく仕事をしています。

目上の方と接することが多く言葉使いなど戸惑うこともありますが失礼のない対応に心がけたいと思います。

 Coffee

近く居っています。最近
は、自分で作るオリジナル
の浴衣作りに挑戦して



六月に入り、浴衣の袖を縫いあげ、やっと着物をらしくなった時、とても感動しました。今年の夏には、自分で作った浴衣を着て花火大会に行くのを楽しみに、仕上げを頑張りたいと思います。スポーツは、

仕事が終わってから、
着物の着付の習い事をし
ています。一人で着物が
着れたり、相手に着せて
あげたいなあと、思い二、三

います。反物の裁断から始め、印付け本縫いまで細かい作業で縫い物など普段あまりやらなかった私には、難しい作業でし

テニスやスノーボードが
好きです。これからも、
もっと多くの事に挑戦し
自分にプラスになればい
いと思います。



ほろ酔いタイム



秘は、磐山農業高等学校
農業土木科を卒業し、東京
工業専門学校に進学し平成
十年四月から、春野町役場
建設課建設維持係に配属し
なり。四年目をむかえまゝ

春野町建設課
千 葉 俊 輔

はとにかく現場に出て、
分の日で現場を見て、
見ていくことが重要なこと
です。現場により施工方法
工種、土地条件等が違い

計、積算、現場監督等、かかるようになってきました。この仕事が大変好きになつてに感じています。

設計、積算で悩んでい

と、よく「現場百回」

の自然を守り、安全で快適な道づくりを常に忘れずにこれからも「現場百回」の精神で頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

したものが形に残り、つ
の現場をやり終えた時の充
実感は、本当に気持ちのよ
いものです。

春野町は自然豊かな反面
自然災害もある所です。こ

かんごくせん

語り合う仲間達との組合を「合点」を旨にしているという。それを物語るように地元の人達に囲まれて、親元を離れこの地で教鞭を取る若い先生達、単身赴任のお父さん達

そこが佐久間駅前のそばた「み
のる」さんです。
このお店を一手に賄っているのは
若き青年、その名も「みづり」の
る君一です。
のれんをくぐれば柔道で鍛え
た巨漢にて、愛らしい瞳に笑みを
浮かべて迎えてくれます。
地元高校卒業後、他県で板場の
修行を積み、愛するふろさとさ
くまに念願のお店を開店されま
した。

「みのもち子さんが忙しくて立ちふる舞う折は、神のよい父さん、母さんがお手伝いするうしろ姿に、ほのかな家庭の暖かみを感じさせてくれます。お客さんとの楽しい会話が弾むうちに、いつしかお客さんになりきって

